

物流資格学校 28年開校

イーソーコなど3社 即戦力育成

物流不動産事業を展開するイーソーコ（東京都港区、遠藤文代表取締役）など3社は、物流関連の資格を取得できる通信制サポート校を2028年4月に東京で開校する。ロジスティクス管理・オペレーション、宅地建物取引士、フォークリフト運転技能者などの資格取得を支援する。労働人口の減少や24年からの労働時間規制を受け、人手不足が深刻化する物流業界に即戦力となる人材を供給する。イーソーコのほか、通信制の運営主体となる新会社「One Smile Lab」（同中央区、資本金1000万円）を設立した。出資比率はイーソーコグループ45%、KUSロジ45%、プチジョブ10%。専門資格取得の教育を行うBLEA学園（同目黒区）の監修で27年

半ばまでに募集要項を整え、学生募集を始めることを目指す。カリキュラムは物流不動産協同組合をはじめ、荷主を含む物流業界各社から協賛を得て作成。講師の派遣も受けて講義する。通信制高校とも連携し、併せて高卒資格が取得できるようにする。

新会社は学校の開校とともに、物流不動産業務のコンサルティングやデジタル変革（DX）業務の代理店も行う予定だ。人材供給と

業務改善の両面で物流業界の課題解決に取り組んでいく。